

シラバス

科目名	総合実習	単位数	2単位
		年 次	1年次

1. 学習の目標

- (1) 農業生産技術者の育成を目標に体験的な学習を通して、農業に関する基礎的な知識と技術を習得し、経営と生産技術について理解を深める。
- (2) 農業の各分野の発展を図る実践的な能力と態度を養う。

2. 授業の進め方

- (1) 総合実習（各期19時間）
- (2) 野菜分野と草花分野の学習を組みローテーションで、農場実習を中心とした内容で行います。
- (3) 座学では、生育している作目について学習していき、その記録・データ整理を行う。
- (4) 実習では校内圃場及び温室において栽培に関する学び、また、観察や調査・実験等を行う。

3. 学習する上での留意点

- (1) 栽培している作物の生理・生態を知り、観察記録をとるように勤める。
- (2) 栽培管理上どのような栽培方法が良いのか比較栽培を行う。
- (3) 季節ごとの野菜・草花を取り入れ、その栽培方法などについても深化を計る。

4. 留意点

- (1) 服装は、実習にふさわしい服装及び履物とする。（スカート、サンダル・草履等は不可）
- (2) 暑熱対策、夜間の実習を考慮し健康、安全管理に留意する。

5. 教科書・副教材・参考書

教科書・・・・・・「農業と環境」実教
副教材・参考書・・・「農業基礎用語集」実教

6. 課題・補習について

- (1) 実験・実習は直接植物に接し、観察ができる大事な時間です。積極的に取り組みましょう。
- (2) 実験・実習は授業内容を記録簿に記録し提出してもらいます。
- (3) 結果・考察、課題・感想などをしっかりと記録しておきましょう。

7. 評価の観点・方法について

農業に関する興味・関心・態度、実験・実習・学ぶ意欲などを総合的に判断し、プリント・実技・提出物などを点数化して、評価します。

8. 年間学習計画

学期	月	授業時数	学習内容	学習の目標
前期	4	2	・ 総合実習の概要	・ 総合実習の評価と計画について理解する。 ・ 土壌の種類と特性について理解する。
		4	・ 各種土壌	
	5	6	・ ニガウリ、ナス、ピーマン、 カンショの栽培	・ 播種から収穫までの栽培の流れを学ぶ ・ 成育過程に応じた管理作業の手順や内容を理 解する。 ・ それぞれの作目の形状と栽培上の性質を理解 する。
			地域農業視察	
	6	10	(野菜) (草花) 播種 小菊 苗の定植 鉢上げ 灌水 春播き草花 中耕 (ジニア) 追肥 病害虫防除 除草 収穫 ・ニガウリ、ナス、ピーマン、 カンショ栽培のまとめ	・ 農業の楽しみ・大きさを理解させる。 ・ 作物栽培にかかる環境の要素を理解する。 ・ 栽培環境と管理作業の関係を結びつけて理解 する。
		7	6	
後期	9	8	・ 基本的な農場管理	・ 野菜・草花の生育条件について理解する。
		2	・ 生育調査	
	10	4	・ ダイコンの栽培	・ 生育にあつた肥料や管理についての流れを学ぶ。 ・ 成育過程に応じた管理作業の手順や内容を理 解する。 ・ それぞれの作目の形状と栽培上の性質を理解す る。 ・ 施肥の方法について理解する。 ・ 日頃の学習活動で栽培、加工した生産物の販売を 通して生産から販売までの流れを学習する。 ・ 有機質肥料の効用と施用方法について学習する。
		8	・ キャベツ、レタスの栽培	
		11	(野菜) (草花)	
		6	播種 秋播き草花 苗の定植 マリーゴールド 灌水 インパチエンス 中耕 追肥 病害虫防除 除草 収穫 農業祭	
		12		
計	1	4	・ キャベツモ栽培のまとめ	・ 播種から収穫までの栽培の流れを学ぶ。 ・ トマトの栽培方法について理解する。 ・ 栽培環境と管理作業の関係を結びつけて理解 する。 ・ 菊の親株管理について理解する ・ 言語活動
	2	8	・ スイートコーンの栽培管理	
	3	6	・ 小菊の親株の栽培管理 ・ 次年度に向けての圃場整備 ・ 年間のまとめと発表	